


●ガバナー 佐々木 千佳子 ● 会長 米内 安芸 ● 幹事 吉田 賢治 ● コミュニケーション委員長 大橋 央雅
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub-2830@cd.hi-net.ne.jp

Facebook ページ：https://www.facebook.com/hachinoheminamirc/

 Facebook ページに「いいね！👍」をお願いします。

RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org/2016/

第 2034 回 例会 記録

《会員増強委員会担当例会》

2017 年 9 月 7 日 (木)

点鐘 12：30

レポート No. 1466



伊藤副 S A A

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実か どうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるか どうか



久保田職業奉仕委員長

《会長要件》米内会長



先日駅で売っていた写真集をご紹介します。表題は「菜根譚」となっていて、菜根譚というのはNHKの100分de名著の中で紹介されていた本でした。ずいぶんと良いことが書いてあります。例えば繊細過ぎない、おおらかに過ぎないということで著名な方々が自分の生きるためのもとにしているということを知ったものですからちょっと調べたところをご紹介しますと思います。

NHK TV「100分de名著」より

明朝第14代皇帝、万歴帝の時代(1572-1620) 洪自誠(こう・じせい)が著した菜根譚のことから

儒教道徳が形骸化し、政治家や官僚たちが腐敗。誰もが派閥争いにあけくれ、優れた人材が追い落とされ、狡猾な人物だけがとりたてられていた。「菜根譚」はそんな生きづらい世相の中、何をよすがに生きていいかわからない人に向けて書かれた。既存の価値観がゆらぐ中で、とまどいながら生きている現代の日本人にも通じる。混迷する時代の生きる指針の書ともいべき「菜根譚」は、明代末期に優秀な官僚として活躍後、政争に巻き込まれ隠遁したと推測される人物、洪自誠(こう・じせい)が著したもので、前集222条、後集135条の断章からなり、主として前集は人の交わりを説き、後集では自然と閑居の楽しみを説く。「菜根」という言葉は、「人はよく菜根を咬みえば、すなわち百事をなすべし」という故事に由来。「堅い菜根をかみしめるように、苦しい境遇に耐えることができれば、人は多くのことを成し遂げることができる」という意味です。辛酸をなめつくした洪自誠が「人は逆境において真価が試される」という思いをこめてつけられたと考えられ、そこには、逆境を経験したからこそ生まれた「生きるヒント」が満ち溢れている。と言う様な事だそうです。その中にロータリアンにも通じる”人格の磨き方”と言う様な事が出てきます。元の本はとても難しかったのですが、この写真集は一つずつしか書いてなくてとても読みやすかったのでご紹介いたしました。

《出席報告》大橋会員

正会員数 39 名。本日の出席は免除会員 5 名を含む 25 名。出席率は 74% です。前々回の例会は、出席率 62% でした。

今月は「基本的教育と識字率向上」と「ロータリーの友」月間です。私たちは気が付いていない、日本人は特にそうだと思いますが、世界中には義務教育のない国が沢山あります。世界の成人 7 億 8 千万人が非識字者です。字を読めない人がそれくらいいて、しかも 3 分の 2 は女性だそうです。私たちは日本という国に生まれたことを感謝して、非識字者に思いを寄せる月間であるということです。もう一つは「ロータリーの友」月間でもあり、前年度私はロータリーの友委員をさせていただきいろいろ習わせていただきました。非常に単純なことでライラやアクトなどロータリーの独特の言葉の意味もここから勉強させていただきました。

本日は会員増強委員会の担当例会です。榊委員長よろしく願いいたします。

《本人誕生日》



三浦会員



小笠原会員



米内会長



野澤会員 (8 月)

《結婚記念日》



黒田会員



下田会員



吉田賢治会員

《配偶者誕生日》



熊谷会員



榎会員

《幹事報告》 吉田賢治幹事



・理事会報告

○10月のプログラム

10月5日(木) 国際奉仕委員会(米山) 担当例会、10月12日(木) 祝日につき休会、(9日体育の日)、10月19日(木) 地区大会報告例会、10月26日(木)

指名委員選挙例会です。

- ・南浦項 RC より創立 35 周年記念式典の案内が届きました。11月8日(水)です。出欠表を回しています。
- ・鈴木年度南グループガバナー補佐山崎悟朗様のお別れの会並びにしのお会の御案内が届いています。9月24日(日)です、出欠表を回します。
- ・8月31日のガバナー事務所閉鎖式に於いて長嶺直前ガバナーより南クラブに4つのテストのボードを寄贈いただきました。
- ・直前ガバナー事務所の庭田さんよりお礼のメールが届いています。
- ・9月のロータリーレートは1ドル109円です。
- ・例会変更のお知らせです。八戸西 RC 9月7日(木) 時間変更、10月5日(木) 任意休会です。
- ・ザ ロータリアン誌が届いています。

《ニコニコボックス》 西尾委員長

米内会長：今月もよろしくお願ひします。

黒田会員：8月は2回シカゴに行き、RI 運営審査委員会に出席してきました。さすがに疲れしました。



榎会員：伊藤さん今日は宜しくお願ひします。

伊藤会員：担当例会です。よろしくお願ひします。

本人誕生日：三浦会員、米内会員、小笠原会員、野澤会員(8月)

配偶者誕生日：黒田会員、下田会員、吉田賢治会員

結婚記念日：熊谷会員、榎会員

《コミュニケーション委員会》 大橋委員長



9月のロータリーの友のご紹介です。今月は2830地区に関する記事は見当たりませんでしたので米山に関するご紹介です。42Pにありますように昨年度の米山寄付が2億円も減ったということです。税制優遇制度についても書いてあります、詳しくは記事をお読みください。皆様の米山へのご協力をお願いします。

《会員増強委員会》 伊藤副委員長



今週と来週と2週続けて会員増強委員会の担当例会です。今日は私が会員増強について、来週は榎委員長が退会防止についてお話しさせていただきます。

レターボックスに地区の7月分の会員数の付いた紙とロータリーの基本情報という冊子が入っています。これを見ますと当地区の会員数は7月末現在1,201名、小山内パストガバナーが「ミラクル1200」を掲げてから7年目にしようやく1,200名を達成することが出来ました。当クラブはと言えば現在会員数39名、7年前は確か42名だったと思いますので3名減ったこととなります。この間最高で47名迄増えましたが残念なことに現在は39名です。かろうじて南グループの中で3番目の会員数は維持していますが、西クラブとの差は4名、北クラブとの差はわずか1名です。驚くべきは西クラブで昨年26名で発足しわずか1年で7名増やしています。さすがに新しいクラブは勢いが違いますがこれを見ますと潜在的な会員はいるということです。

ところで皆さんはご自分のスポンサーを知っていますか、ロータリークラブの入会は招待制となっていて、どなたかの推薦がなければ入会することが出来ません。私のスポンサーは三浦晃さんです。9年前の10月だったと思いますが三浦さんから電話があり「頼みたい印刷物がある」ということでした。それがロータリー関係の印刷物で、「実は来年ロータリークラブの会長になるので1年でいいから入会してくれないか」というお話でした。当時私はいろいろなクラブからのお誘いをすべてお断りしていたのですが、なぜか三浦さんのお誘いは断ることが出来ませんでした。妻にはうちの会社にはロータリークラブなんて無理だからとさんざん言われたのですが、今では妻と子どもロータリーにどっぷりつかっています。三浦さんに誘っていただいたおかげで沢山の仲間が出来、とても充実したロータリーライフを送らせていただいております。私がお声がけして入会していただいた方にもそう言ってもらえるように努めたいものです。そのためにもクラブが魅力あるものでなければなりません。魅力あるクラブとは活力のあるクラブです。幸いなことに大橋さんや西尾さんのような30代の若い会員、笑顔の素敵な女性会員のお陰で最近ではクラブの雰囲気も良くなってきたように感じます。2年後には南ロータリークラブの45周年を迎えます。45周年は何とか45名の会員で、50周年には50名の会員を目指して、魅力ある活力ある八戸南ロータリークラブを目指して皆さんと一緒に会員増強に努めたいと思いますのでご協力お願いいたします。

そこでこの「ロータリーの基本情報」です。会員を勧誘するにも私たちがロータリーのことを理解していないとお話が出来ません。いまさら聞けないことを含めて為になることがたくさん書いてありますので是非読んで会員増強に役立てていただきたいと思います。